

# 令和5年第3回中津川市教育委員会（定例会）議事録

日 時 令和5年3月2日（木） 午後1時30分～

場 所 にぎわいプラザ 4-1会議室

出席委員 教育長 岩久 義和  
委 員 三尾 和樹 田島 雅子 小栗 仁志 橋本 あみる

事務職員 三宅事務局長・氷室教育次長（兼）学校教育課長・河合事務局次長（兼）教育企画課長・松井文化スポーツ部長・伊藤文化スポーツ部次長（兼）文化振興課長（兼）市史編さん室長・梶屋教育研修所長・伊藤施設計画推進室長・安江幼児教育課長・青木発達支援センターつくしんぼ所長（兼）発達支援センターどんぐり所長・太田阿木高等学校事務長・渡邊文化スポーツ部対策官・早川生涯学習スポーツ課長（兼）少年センター所長・青木図書館長（兼）蛭川済美図書館長・小池中央公民館長・宮嶋鉱物博物館長（兼）東山魁夷心の旅路館長

会議日程 1 開 会  
2 前回議事録の承認  
3 教育長報告  
4 議 事  
5 閉 会

日程	議 事	件 名	結 果
第1	議第9号	令和5年度県費負担教職員の任免等の内申について	承 認
第2	議第10号	令和5年度中津川市教育委員会の方針と重点について	承 認
第3	議第11号	中津川市指定文化財の指定に伴う諮問について	承 認

■教育長 ただいまから、令和5年第3回中津川市教育委員会を開催いたします。

日程第2、前回議事録の承認につきましては、回議といたします。

続いて日程第3、教育長報告をします。前回以降の出席行事を中心に報告します。

2月16日は校長理事会に出席し、福岡小学校の工事遅延について説明するとともに、今後の対応について校長会の理解と全面的な協力をお願いしました。同日夜は臨時で開催していただいた統合準備委員会に出席し、17日は定例記者会見と保護者説明会に、更に18日土曜日にも保護者説明会に出向きました。保護者説明会は、一度の開催では都合がつかない保護者に配慮して平日の夜と休日の昼間の複数回行い、会場についても保護者に集まっていたきやすい福岡中学校をお借りして実施いたしました。

19日は郷土かるた大会にお邪魔しました。22日からは市議会3月定例会が始まり、同日午後に全員協議会を開催していただき、福岡小学校の事案について議員の皆さんに説明しました。

24日は東濃地区教育長会、28日は校長研修会に出席しました。

3月1日は阿木高等学校の卒業証書授与式でした。今年も親や指導していただいた先生方に感謝の気持ちを伝える卒業生の姿が印象的で、阿木高校らしい卒業式でした。

続いて今後の主な行事です。

3月3日から公立高等学校の入学者選抜が始まります。4日土曜日は蘇南高等学校の卒業式に初めて出席させていただきます。週明けの6日、7日は市議会一般質問がございます。9日は中学校で卒業式が行われます。私は校長先生が退職を迎える第二中学校の卒業式に臨席する予定です。委員の皆様にも、第一中学校、苗木中学校、落合中学校、付知中学校だったと思いますが、それぞれの卒業証書授与式において教育委員会告示をしていただきます。松井部長にも神坂中学校をお願いしていたかと思えます。立派にステージデビューしていただけることをご期待申し上げます。よろしく申し上げます。

10日は教頭会に、13日は文教民生委員会に、16日は福岡小学校の卒業式に出席します。18日と19日は高山小、福岡小、下野小の各閉校式に出席します。20日は令和5年度予算（案）に係る予算決算委員会に出席予定です。

23日は南小学校の卒業式に、25日は川上保育園の閉園式に出席予定です。なお、概要に記載がございませんが、23日には臨時教育委員会を開催させていただきます。よろしく申し上げます。

私からは以上です。

次に、教育委員会事務局並びに文化スポーツ部から報告をお願いします。

三宅事務局長。

■事務局長 それでは、前回以降の主な出席行事等についてご報告します。

先ほど教育長からもありましたように、新福岡小学校につきましては、4月7日の新校舎での開校ができなくなり、現福岡小学校を仮校舎として活用して開校する予定です。そして、現在は、仮校舎の改修・整備に全力を挙げており、子供の学び舎の確保を行っています。また、これに関連して3月1日付けの職務命令で1名、施設計画推進室を増員しました。

新型コロナウイルス関連につきましては、今年に入り減少傾向となっており、第8波も終息に近づいていると実感しています。コロナ関連の会議は、3月3日、県市の新型コロナウイルス対策本部会議が予定されています。

その他の行事です。

2月16日に臨時の新福岡小学校統合準備委員会、17日に定例記者会見、福岡3小学校保護者説明会、18日にも福岡3小学校保護者説明会、20日に四役・部長会、21日に幼保主任保育士面接試験、22日に神坂地区からの要望。3月1日に辞令交付式、これは先ほどの職務命令です。そして平岩議長・森県議と面談に出席しました。

3月議会につきましては、2月22日に本会議初日、全員協議会、24日に一般質問締切、そして今後は、3月6、7日に一般質問があり、現在6人の議員からご質問をいただいています。13日に、文教民生委員会、15日の予算決算委員会はない予定です。20日に予算決算委員会、これは令和5年度当初予算の審議です。そして28日に本会議最終日、文教民生委員会からの申し入れが予定されています。

今後の予定です。9日に中学校卒業式、10日に教頭会、16日に福岡地区3小学校卒業式、18日に高山小学校閉校式、19日に福岡・下野小学校閉校式、22日に四役・部長会、23日に小学校卒業式、定例記者会見、教育委員会臨時会、デンソーテン様からの寄附受領、24日に阿木・坂下・加子母・蛭川保育園閉園式、25日に川上保育園閉園式、4月6日に阿木・やさか・加子母・蛭川こども園開園式、7日に新福岡小学校開校式が予定されています。

■教育長 続いて文化スポーツ部からお願いします。

松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 それでは、続きまして文化スポーツ部に関わる主な行事や事業について報告します。重複する部分については割愛させていただきます。

2月16日、中津川市博物館協議会が開催され、令和5年度の各館企画展事業などについて協議されました。

18日、中京学院大学アスリートミーティング（レク・アス エンジョイフェス

ティバル) が東美濃ふれあいセンターで開催されました。各部活動の紹介や地域貢献事業などについて発表されたほか、子供向けのレクリエーション体験コーナーも非常に人気がありました。

また同日、図書館ミニゼミ「遠くて近い国ブラジル」と題して、姉妹都市友好推進協会参加が講師を務め、姉妹都市のレジストロ市との交流内容や町の紹介などが行われました。

21日、付知公民館が文部科学大臣優良公民館表彰を受賞され、日ごろの活動内容や地域と連携した事業などについて市長に報告がございました。

また、同日、図書館協議会が開催され、「ひと・まちテラス」の概要や図書館の移転方法などについて報告がありました。

24日、ブルガリア共和国で開催されるレスリング国際大会に出場される中京学院大学レスリング部の3選手の激励会が開催されました。

27日、後期の子ども金メダル表彰選定委員会が開催され、授与者約70名程度を決定いただきました。授与式は3月29日水曜日、19時から文化会館ホールで行われますので、よろしくお祈りいたします。

3月2日、かやの木舞踊学園の方が、児童舞踊の公演活動及び普及振興などの功績が認められ、岐阜県芸術文化顕彰の表彰式が行われております。

今後の予定です。

3月3日、岐阜県のアートによる地域活性の取組みの一環として、アートディレクターの北川フラム氏が中津川市の地域資源調査で市内を視察されます。

11日、梅沢富美男劇団特別公演が文化会館で2公演実施されます。お手元にピンクの袋でチケットを1枚同封させておりますので、また会場に足を運んでいただければ大変有り難いです。2部制になっており、16時30分からの部ということでお願いしたいです。

16日、市議会予算決算委員会（当初予算）が審議を予定されております。

以上です。

■教育長 ご苦労さまでした。ただいまの報告につきましてご質問等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 差支えなければ新福岡小学校の保護者説明会の様子を少し教えていただきたいのと、4月7日に開校式があるということですが、それはできるのですか。

■教育長 三宅事務局長。

■事務局長 保護者説明会の様子は後ほど協議会でご報告させていただきます。開校式につきましては、現在の3つの小学校は統合されます。したがって、仮校舎と

なりますが、新しい枠組みの新福岡小学校の開校式を行わせていただきたいと考えております。以上です。

■教育長 ほかにございませんか。

それでは、ご質問等がないようでございますので、日程第4、議事に入ります。議事日程第1 議第9号「令和5年度県費負担教職員の任免等の内申について」、提案説明をお願いします。

氷室教育次長。

[ 事務局から資料に基づき説明 ]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 氷室次長、本当にお疲れさまでした。今のお話を聞くだけでも、頭を悩ませて大変だったと思います。ありがとうございます。

今聞かせていただいて、新任の方がクラスを担当しなければならない状況になるという話がありました。私も他の市の保護者の方から、担任を新任の先生がやるので1年間すごく不安だったということを伺いました。中津川市はベテランの先生方が新任、初任者研修をやってみえて、非常に頼りになるということを知り、安心しておりますが、初任者プラス、クラスの担任の世話もしなければなりませんよね。そうすると、大学を出た23歳の初任者を担当するのが定年になられた60歳以上ベテランの方ということで、相当年齢が離れていますね。親よりも離れている状態で初任者講習など頼りにしなくてはいけないので、本音を言う機会がなかなかつかめないのではないかと思います。そういうケアは考えていらっしゃいますか。

■教育長 氷室教育次長。

■教育次長 本当に田島委員のご指摘の通り、大学出たての方が担任等をやらなければいけないので、まずは退職校長先生方に、担任の先生を指導する立場で、1週間に1度行っていただき、寄り添いながら話を聴いていただくこと、それから指導を丁寧に行うことを進めております。しかし、やはり年齢が離れています。そこで3年目までの先生は1年目で初任者を経験していますので、その若い教職員でメンターチームを作り、そのチームのリーダーが若い先生の困っていることなど聴いて支援するという体制も、各学校にお願いしているところです。以上です。

■教育長 田島委員。

■田島委員 細かいご配慮をいただいてありがたいと思っております。コロナの3

年間でしたが、反対にコロナの3年間でいつもとは違う工夫とか、たくさん知恵を絞ったこともあると思いますので、それも生かしていただければと思っております。ありがとうございます。

■教育長 ほかにご意見やご質問はありませんか。

事務局の説明に少しだけ補足させていただきます。教育次長から、再任用校長という聞き慣れない言葉があったかと思いますが、中津川市では初めての再任用校長を来年度作るということです。東濃地区では2例目です。今年度退職する校長の中から1名を来年度も校長として継続して任用するということです。

もう一点、他県へ派遣する職員を1人設けました。岐阜県は長い間鹿児島県と人事交流をしています。管理職選考試験の教頭試験を受験し合格した者を、3年間の予定ですが鹿児島に派遣し、代わりに鹿児島から1人、3年間来ていただけます。中津川市の小学校に配置させていただき、新しい風を吹き込んでいただけるといいなと思っています。

ほかはよろしかったですか。

小栗委員。

■小栗委員 内申につきましては特に何もございません。先ほどありました新卒の教職員確保の問題について、一般企業でもそうですが、いろいろ報道でもされているように、教職員のなり手不足が言われる中で、今後何か対策等していくことがあればお聞かせ願いたいと思います。

■教育長 氷室教育次長。

■教育次長 ありがとうございます。教員を目指す子がもっと増えてほしいと思っており、増やす一つの手立てとして、まずは中津高校や恵那高校などの普通高校に、現職の若い教員が話しに行くというものを、県教育委員会と連携しながらやらせていただいています。

もう一つは、高校生が中学生に夏休みなどを利用していろいろ指導するということを校長会等と連携しながら行っています。少しでも人に教えるという機会として、高校生を中学校や小学校に派遣していただき教職員を目指す子が増えるように、校長会とタイアップして行っています。以上です。

■教育長 教員不足は深刻で、以前もお話したかと思いますが、岐阜県の教員採用試験、例えば小学校はいよいよ2倍を切ってしまったということが報道で発表されたり、新聞記事になったりしています。これは岐阜県だけではなくて全国的な傾向となっています。やはり教職という仕事の魅力を伝えていける機会を作らないといけないと思います。先日岐阜大学の入試倍率が出ていましたが、岐阜大学教育学部の受験者の倍率自体がもう下がっています。教員採用試験の倍率というよりも、

その4年前のレベルで教員を志す人が少なくなっているという現実があります。先ほど教育次長がご説明したような、さまざまな取組みは市でもやらないといけません。東濃地区の5市が連携しながらやれることがあるだろうし、またすでにやっていることもたくさんありますが、県教育委員会とタイアップしながらやることもあります。一番大切なのは、子供たちの前に立っている先生方が素敵な姿であることが最大のPRになると思っています。

教育委員会としてもできることは精一杯今後もやっていきたいと思っています。

ほかはよろしかったですか。

三尾委員。

■三尾委員 中津川市出身の人で、初任で市外へ出ていて、中津川市に帰ってきてくれる方の人数を教えてください。

■教育長 氷室教育次長。

■教育次長 1校目が終了して戻ってくる人を1校還と呼んでいますが、今年1校還で中津川市に入るのは6名です。

■教育長 ほかはよろしいですか。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、議第5号については、承認ということでよろしいでしょうか。

[ 異議なし ]

■教育長 ありがとうございます。議第9号「令和5年度県費負担教職員の任免等の内申について」は、原案どおり承認とします。

続きまして、議第10号「令和5年度中津川市教育委員会の方針と重点について」、事務局から提案説明をお願いします。

[ 事務局から資料に基づき説明 ]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 文化スポーツ部の皆さん、ありがとうございます。非常に見やすくなりました。よく分かるようになりました。

「障がい者スポーツの活動の推進」と一番右の真ん中あたりにありますが、中津川市の総合計画の中に「市民が障がい者とともに歩む」とありましたよね。文化ス

スポーツ部は「いきいきとした人づくりの実現」とうたっておりますが、障がい者の方たちへの理解や、共に歩いていくというところが見当たりません。人づくりなのにそういうところが見当たらないことが私としては疑問です。ここに1つだけ、「障がい者スポーツの活動の推進」というのがありますが、この辺は、人づくりをしていくためには皆さんと共存していかなければいけないと思います。このあたりのことをどのようにに考えていらっしゃいますか。

■教育長 松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 おっしゃる通り、なかなか私どもの文化スポーツ部で障がい者スポーツに踏み込んだ事業というのは、正直決して多くないというのが事実です。市の組織的なことを申し上げますと、障がい者のスポーツ関係は福祉部門で取り組んできているところが多いのですが、最近では、例えば国民体育大会の障がい者の部門もあり、そういったものも福祉と連携する中で応援させていただくということもやっています。また、私どもが直接関わりを持たせていただいたわけではありませんが、神坂中学校の取組みとして、パラリンピックなど障がい者スポーツで活躍された方をお招きしてお話を聴くということもやっていたりも承知していますので、またそういった関係のところも連携しながら前に進めていきたいと思っています。

■教育長 田島委員。

■田島委員 ありがとうございます。

人権教育に当てはまるのか分かりませんが、ここを見ていて、障がい者の方々と一緒にまちを作っていくようなところだと、人権教育のあたりかと思っていますが、人づくりということに重点を置いていらっしゃる文化スポーツ部なので、そういう障がい者との付き合い方や理解、そして一緒に手を組んでいくというのがここにあってもいいのではないかと思いました。福祉部だけでなくまたがって1人の人、障がい者の人を理解していかなければならないと思うので、また考えていただけると嬉しく思います。

■教育長 ほかはよろしいですか。

小栗委員。

■小栗委員 図書活動の推進のところでも何回も出ていますように、今年「ひと・まちテラス」がオープンすることによって新しく中央図書館が移行するわけですが、これからそれをいかに活用していくかということがとても重要だと思います。ハードができたので、あとはこれからソフト面をどのように強化していくかということをやっていただきたいです。かねてからこの施設は中津川市民全体で活用するという話をしてくれていますので、ぜひ、旧市街地の方たちだけではなくて、距離があ



る方たちも来やすいような企画などを今のうちから計画していきながら、オープンと同時にいろいろなものを進めていっていただきたいと思います。

■教育長 何かコメントはございますか。

松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 ありがとうございます。おっしゃる通りだと思っております。ご指摘の通り、複合施設になりますので、図書館が全てイベントを主導していくというものではありません。まちのにぎわいにつながるようなものということで、今安藤先生の方で取りまとめをいただいて、市全体の部署と連携する中で、にぎわいが出るような、毎週何かやっているような、各地区の魅力がそこで発信できたり、各地域に足を運んでいただけたりするような、わくわくするようなイベントをたくさん考えていただいておりますので、ご期待いただきたいと思います。よろしくお願ひします。

■教育長 ほかはよろしいですか。

小栗委員。

■小栗委員 文化振興のところの、国民文化祭の話があったと思いますが、どんな規模感でどういうことをやるのかを教えてください。

■教育長 松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 こちらについても、現在中津川市の方で文化的なイベントを仕掛けていきたいということで、県と連携しております。一つの方法としては、まず中津川市で文化活動をしていただいている人たちの応援といいますか、起爆剤になるようなものをということで、現在あるイベントを少しバージョンアップしていただいて、国民文化祭に合わせて行うなど考えています。まだ、大きなイベントとして何をやるか未定ですので、はっきりしたことは申し上げられませんが、コロナ禍で少し衰退した気持ちを何とかこのイベントを契機に再度盛り上げていきたいという位置付けで取り組んでいきたいと思っております。また詰まってきましたら皆様方に報告させていただきたいと思ひます。

■教育長 ほかはいかがですか。

田島委員。

■田島委員 教育委員会のは、校長会があつたり学校へ配布したり、学校でもそれを基にしてきつと1人1人の先生方にも周知されていると思ひます。一方で、文化スポーツ部の方は、職員にどんなふう周知していくのかを教えてください。

■教育長 松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 これにつきましては、職員は当然ですが、各種団体がございます。博物館協議会の組織があり、図書館協議会といったような外部の組織もござ

いますので、こういったところや、例えば公民館長会議とか、公民館の担当者会議、また、スポーツ推進委員の集まりなどもございますので、そういった機会に資料を配布しながら意思の統一を図っていています。

■教育長 ほかはよろしいですか。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、議第10号については、承認ということでよろしいでしょうか。

[ 異議なし ]

■教育長 議第10号「令和5年度中津川市教育委員会の方針と重点について」は、原案どおり承認とします。

続きまして、議第11号「中津川市指定文化財の指定に伴う諮問について」、事務局から提案説明をお願いします。

伊藤文化スポーツ部次長。

[ 事務局から資料に基づき説明 ]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 これは文化財にしてくださいと護山神社の方から手が上がったのですか。

■教育長 伊藤文化スポーツ部次長。

■文化スポーツ部次長 その通りです。護山神社の方から申請があり、今回諮問するという流れになっています。

■教育長 田島委員。

■田島委員 これは維持管理がとても大変なものだと思いますが、維持管理に対して、文化財に指定されると特典があるのでしょうか。

■文化スポーツ部次長 維持管理に関しては、基本、個人の所有になりますので、個人の方がその所有の中で管理していただくということになりますが、文化財については管理の謝礼を払っておりますので、金額は多くありませんが、その謝礼を使って管理していただく形になると思います。

■教育長 ほかはよろしいですか。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、議第11号については、

承認ということでよろしいでしょうか。

[ 異議なし ]

■教育長 議第11号「中津川市指定文化財の指定に伴う諮問について」は、原案どおり承認とします。

これもちまして、本日の議事はすべて終了しました。委員の皆さん、ありがとうございました。次回の開催日程について事務局から報告をお願いします。河合事務局次長。

■事務局次長 次回開催日は令和5年3月23日木曜日13時30分から、にぎわいプラザ4-1会議室にて臨時会を開催いたします。

■教育長 それでは、次回は令和5年3月23日木曜日13時30分より、にぎわいプラザ4-1会議室にて臨時会を開催いたします。

以上で、令和5年第3回中津川市教育委員会を終了といたします。お疲れ様でした。

[ 閉 会 (午後2時36分) ]